

第22回防衛問題セミナーの概要について

「新たな防衛計画の大綱、東アジア情勢と日本の防衛政策」

当局は、平成26年3月4日(火)に横須賀市の後援を得て、横須賀芸術劇場(ヨコスカ・ベイサイド・ポケット)において、第22回防衛問題セミナーを開催しました。

今回の防衛問題セミナーは、平成25年12月17日に閣議決定された「平成26年度以降に係る防衛計画の大綱」と「東アジア情勢と日本の防衛政策」について、御理解いただくことを目的として開催しました。

主催者である当局の丸井博局長の開会挨拶、後援をいただいた横須賀市の吉田雄人市長の来賓挨拶で始まりました。

講演は、防衛省防衛政策局防衛政策課長 芹澤清氏が「新たな防衛計画の大綱」と題し、昨年12月に策定された防衛計画の大綱のポイントについてスライドを用いて解説し、引き続き、拓殖大学特任教授、前防衛大臣 森本敏氏による講演が行われ、我が国が喫緊に取り組まなければならない安全保障上の課題や、中国・北朝鮮・韓国情勢などを中心に分かりやすく説明されました。

会場には約480名が聴講に訪れ、各講師からの説明を熱心に聞き入っていました。聴講者からは、「大綱の考え方が良く理解できた」、「我が国の周辺事情の根本が良く分かる説明であった」などの感想が寄せられました。



主催者挨拶
丸井南関東防衛局長



来賓挨拶
吉田横須賀市長



講演1
「新たな防衛計画の大綱」
防衛省防衛政策局防衛政策課長 芹澤 清
○講演内容
・ 新たな防衛計画の大綱の概要
・ 統合機動防衛力の構築等



講演2
「東アジア情勢と日本の防衛政策」
拓殖大学特任教授、前防衛大臣 森本 敏
○講演内容
・ 我が国が喫緊に取り組まなければならない安全保障上の課題
・ 中国・北朝鮮・韓国情勢等